

〔共通テーマ〕

公益大があるということ これまで～これから

(山形県・東北公益文科大学機能強化事業費補助金対象事業)

本学の公立化及び機能強化に関する基本合意を踏まえ、令和8年4月の公立化に向けた準備作業が進む中、機能強化についての検討を進めるうえで、開学からこれまでの様々な取り組みとその成果を、あらためて確認・発信する機会として「連続シンポジウム」を開催し、機能強化策を幅広く検討していく一助とするものです。

〔各回のテーマ〕 第1回 公益大の教育 第2回 起業マインドを育成するエコシステムの構築に向けて
第4回 超学際の実現(これまで～これから)

第3回テーマ

地域課題への挑戦(公益大の研究・地域貢献) ～社会科学系研究の社会実装～

令和7年**2月27日**(木) 14:00～16:00

東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール

参加費
無料

理工・医療系の研究成果を実社会で活用することはイメージがしやすいものと言えます。これまで、公益大では「文科省・地(知)の拠点整備事業」をはじめ、地域課題解決に向けた取り組みに挑戦してきましたが、あらためて、今後、公益大(社会科学系大学)での研究をどのように社会で活用し、地域課題に対し成果を表すことができるのか、について考える機会といたします。

講師には、2014年12月から2020年8月まで、国立大学法人一橋大学学長を務め、在任中に「社会から求められる社会科学の研究と、それに基づく人材育成」をテーマとした「社会科学の発展を考える円卓会議」の設置や、「社会的重要課題の解決に向けた大学の貢献」を実現するため、全学で分野横断的な研究に取り組む仕組みづくりなどに尽力された、蓼沼宏一氏をお招きします。

【講演 (70分)】

〔テーマ〕 社会科学系大学の研究における使命

〔講師〕 蓼沼 宏一 氏 (前 一橋大学学長、一橋大学大学院経済学研究科教授)

【意見交換 (30分)】

講演終了後、蓼沼先生と、参加された皆さんとの意見交換の機会を設けます。

お申込み
お問合せ

〔お申込みURL〕 <https://forms.gle/ATHsyxbNe1YJE4tC8>
東北公益文科大学 教務学生課 TEL : 0234-41-1116

申込みQRコード

